

2021年5月12日

お客様各位

株式会社セゾン情報システムズ
カスタマーサービスセンター

DataSpider Servista 4.2 SP9 README 記載のサービスパック適用方法の訂正

拝啓

平素より、テクニカルサポートサービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

DataSpider Servista 4.2 SP9 において、README 記載のサービスパック適用方法に誤りがあったため訂正とともにお詫び申し上げます。DataSpider Servista 4.2 SP9 をご利用のお客様は、下記内容をご確認ください。

敬具

- 記 -

1. 対象製品とバージョン

以下の製品が対象となります。

- ・ DataSpider Servista Advanced Server Package 4.2 SP9
- ・ DataSpider Servista Basic Server Package 4.2 SP9
- ・ DataSpider Servista Select 4.2 SP9

2. 影響範囲

- ・ DataSpider Studio for Web

3. 影響内容

DataSpider Servista 4.2 SP9(以下、4.2 SP9 と記載) README 記載の[6. サービスパックの適用方法]-[6.]-[b.]の Salesforce アダプタおよび Salesforce Bulk アダプタを利用している場合の手順を実施すると DataSpider Studio for Web に、「DSS42SP8_210405_01」Studio for Web Patch の修正が未適用の状態になり、4.2 SP9 での修正内容が反映されません。

※上記「DSS42SP8_210405_01」の修正内容については、4.2 SP9 同梱のリリースノートよりご確認ください。

4. 必要な対応

① 4.2 SP9 を適用済みの場合

既に 4.2 SP9 を適用済みの場合、以下の手順で再度サービスパック内の DSS42_SP9 フォルダ直下の RelayServer フォルダ(DataSpider Studio for Web のモジュール)を適用してください。

※DSS42_SP9/SalesforceAdapter/RelayServer フォルダではないことにご注意ください。

1. DataSpider Servista の各種アプリケーションを停止します。
2. サービスパックの RelayServer フォルダを、以下のフォルダに上書きコピーします。
- \$DATASPIDER_HOME/server/system/kernel/modules/
webcontainer/META-INF/catalina/webapps/RelayServer
3. DataSpiderServer および DataSpider Studio / Studio for Web を起動します。

② 新規で 4.2 SP9 を適用する場合

新規でサービスパックを適用する場合、別紙に記載された正しい手順でサービスパックを適用してください。

5. 今後の対応

DataSpider Servista 4.2 SP9 同梱の README の修正を実施いたします。

予定日 : 2021 年 5 月 19 日

以上

【改訂履歴】

2021 年 5 月 12 日	初版作成
-----------------	------

[別紙]

DataSpider Servista 4.2 SP9 の正しい適用手順は以下のとおりです。

※赤字で記載された箇所が追加された手順となります。

その他の手順に変更はございません。

■ 6. サービスパックの適用方法

「DSS42SP1_190403_01」 DataSpiderServer Patch は、祝日の変更を反映するために基準カレンダーを更新します。

「DSS42SP1_190403_01」パッチを適用しておらず、「休日設定」に[基準カレンダー]で休日を含む基準カレンダー(※)を指定しているカレンダーが存在する場合は、「「DSS42SP1_190403_01」パッチを適用していない場合のサービスパック適用方法」項を参照して本サービスパックを適用してください。

※ [2006-2030 日本カレンダー(土日・祝日あり)] または
[2006-2030 カレンダー(土日あり)]

1. DataSpider Servista の各種アプリケーションを停止します。
2. ファイルのバックアップを行います。以下のディレクトリを退避ディレクトリにコピーしてください。

- \$DATASPIDER_HOME/server/
 - bin
 - conf
 - doc
 - lib
 - plugin
 - system
 - thirdparty_license
- \$DATASPIDER_HOME/client/system/
 - boot
 - common
 - conf
 - images

- kernel

※適用後に問題が発生し、適用前の状態に復元する場合に使用します。

詳細な手順については、「復元方法」項を参照してください。

3. 以下のファイルを削除します。

- \$DATASPIDER_HOME/server/plugin/data_processing/modules/amazon_s3_adapter

- aspectjrt.jar

- aspectjweaver.jar

- aws-java-sdk.jar

- freemarker.jar

- mail.jar

- spring-beans.jar

- spring-context.jar

- spring-core.jar

- \$DATASPIDER_HOME/server/plugin/data_processing/modules/azure_documentdb_adapter

- httpmime.jar

- jackson-core-asl.jar

- jackson-mapper-asl.jar

- \$DATASPIDER_HOME/server/plugin/data_processing/modules/google_drive2_adapter

- commons-codes.jar

- google-drive-client.jar

- json.jar

- oltu-oauth2-client.jar

- oltu-oauth2-common.jar

- slf4j-api.jar

- slf4j-log4j12.jar

- \$DATASPIDER_HOME/server/plugin/data_processing/modules/google_sheets3_adapter

- commons-codes.jar

- gdata-client.jar

- gdata-client-meta.jar

- gdata-core.jar

- gdata-spreadsheet.jar

- gdata-spreadsheet-meta.jar

- google-drive-client.jar

- json.jar
- oltu-oauth2-client.jar
- oltu-oauth2-common.jar
- slf4j-api.jar
- slf4j-log4j12.jar

- \$DATASPIDER_HOME/server/thirdparty_license/apache-oltu/LICENSE.txt

4. サーバモジュールにサービスパックを適用します。各フォルダを指定フォルダに上書きコピーします。

- server フォルダ : \$DATASPIDER_HOME/server
- RelayServer フォルダ : \$DATASPIDER_HOME/server/system/kernel/modules/webcontainer/META-INF/catalina/webapps/RelayServer
- WebConsole フォルダ : \$DATASPIDER_HOME/server/system/kernel/modules/webcontainer/META-INF/catalina/webapps/WebConsole

5. クライアントモジュールにサービスパックを適用します。client フォルダを \$DATASPIDER_HOME/client フォルダに上書きコピーします。

6. 以下に従い、コンポーネントの設定を行います。
(以下のコンポーネントを使用しない/していない場合は適用する必要はありません。)

- a. DataSpider BPM アダプタ (DataSpider BPM 2.6 接続)

DataSpider BPM 2.6 に接続する場合のみ、DataSpiderBPMAdapter/server フォルダを \$DATASPIDER_HOME/server フォルダに上書きコピーします。
DataSpider BPM 2.5 に接続する場合は、本手順は必要はありません。

- b. Salesforce アダプタおよび Salesforce Bulk アダプタ

- i. 各フォルダを指定フォルダに上書きコピーします。

- SalesforceAdapter/server フォルダ : \$DATASPIDER_HOME/server
- SalesforceAdapter/RelayServer フォルダ :\$DATASPIDER_HOME/server/system/kernel/modules/webcontainer/META-INF/catalina/webapps/RelayServer

- ii. 手順 4. で上書きコピーした以下のフォルダを再度指定フォルダに上書きコピーします。

- RelayServer フォルダ : \$DATASPIDER_HOME/server/system/kernel/modules/webcontainer/META-INF/catalina/webapps/RelayServer

c. SAP テーブルクエリアダプタ

- 新規に SAP テーブルクエリアダプタを使用する場合
本サービスパックの「SAPTableQueryAdapter」フォルダにある SAP テーブルクエリアダプタインストーラを使用して、「jre1.8 版」の SAP テーブルクエリアダプタをインストールしてください。
- すでに SAP テーブルクエリアダプタを使用している場合
本サービスパックの「SAPTableQueryAdapter」フォルダにある SAP テーブルクエリアダプタインストーラを使用して、「jre1.8 版」の SAP テーブルクエリアダプタを再インストールする必要があります。

詳細については、「SAP テーブルクエリアダプタセットアップガイド」の「jre1.8 版」の SAP テーブルクエリアダプタの再インストール手順」項を参照してください。

- 共通
各フォルダを指定フォルダに上書きコピーします。
- SAPTableQueryAdapter/server フォルダ : \$DATASPIDER_HOME/server

7. DataSpiderServer および DataSpider Studio / Studio for Web を起動します。

※クライアントのみインストールしている場合も、必ずクライアントモジュールに client フォルダを適用してください。